

ヌカカ (俗称：干拓虫) による 被害を予防するために

米子市の弓浜地域において梅雨の時期に発生し、人に痒みなどの健康被害をもたらすヌカカによる被害を軽減するため、米子市では鳥取大学医学部、米子工業高等専門学校や殺虫剤メーカーの大日本除虫菊株式会社 (KINCHO) など関係機関と連携、協力して各種調査を実施しました。

このたびリーフレットを作成しましたので、被害予防にご活用ください。

ヌカカ (俗称：干拓虫) とは

ヌカカとは、糠（ぬか）のように微小な蚊という意味が名前の由来になっていますが、ハエ目・ヌカカ科に属する昆虫の総称であり、蚊とは違う種類の昆虫です。

かまれると、腫れや痒みが数日続くこともあります。ただし、症状のあらわれ方には個人差があります。

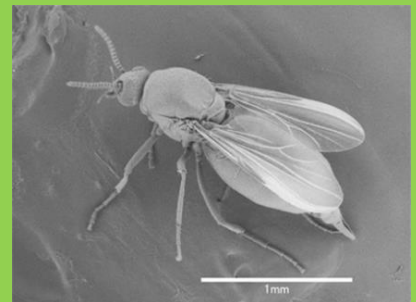
体長が 1～2mm と微小なため、飛んでいる姿はほとんど見えず、網戸を通り抜けたり、衣服の下にもぐりこんだりするので、被害を防止するのは容易ではありません。

米子市内では、吸血性のあるヌカカは、トクナガクロヌカカとイソヌカカの 2 種類が確認されています。また、吸血するのはメスであることが分かっています。



米粒とトクナガクロヌカカ♀

画像提供：米子工業高等専門学校



トクナガクロヌカカ♀の電子顕微鏡写真

画像提供：鳥取大学医学部

各種調査結果などヌカカに関する詳しい情報を
米子市ホームページに掲載しています。

<http://www.city.yonago.lg.jp/18869.htm>

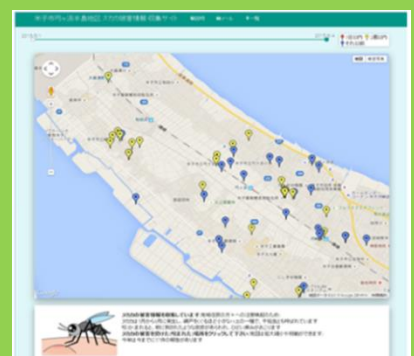


「ヌカカ被害情報 収集サイト」

インターネットあるいはスマートフォンからヌカカの被害情報を収集し、その情報を共有して、最新の被害状況を確認できるウェブサイトを開発しています。

被害にあわれた方が、被害にあった場所を地図上に入力すると、右のサイトイメージのとおり、その場所が登録されます。

今後の対策に役立てるために、皆様のご協力をお願いします。



サイトイメージ



米子市グリーン購入適合紙を使用しています

被害予防について

又カカが活発に活動する時間帯や気象条件に注意しましょう！

- 朝夕、特に朝方は、注意が必要です。
- 風が無いときは、特に注意が必要です。

肌の露出部分をなるべくなくしましょう！

- 長そで・長ズボン・帽子を着用し、さらにタオルなどを首にまき、肌をなるべく露出しないようにしましょう！
- 肌と衣服の隙間をできるだけなくし、衣服などに潜り込んでくるのを防ぎましょう！



虫除けスプレーなどを使用しましょう！

- 屋外では人体用虫除け剤が最も有効です。又カカは衣服に潜り込む習性があるので、露出部分だけでなく、襟元や袖口あたりやその奥にしっかりと虫除けスプレーや虫除けジェルを塗ることがポイントとなります。
- 衣服用の虫除けスプレーも市販されていますので、同時に使用すれば、さらに効果的です。

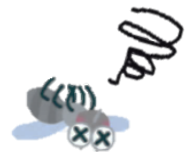
《上手な虫除け剤の使用方法》（塗るタイプ・スプレータイプの場合）



- ・首、腕及び足首など衣類との境目は、少し内側の肌までよく塗りましょう！
- ・手のひらを使って塗り伸ばし、塗りムラがないよう、十分に塗りましょう！
- ・長時間おでかけする際は、再度塗りなおしましょう！

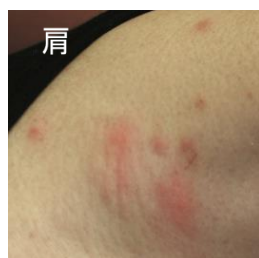
屋内での被害を軽減するためには

- 網戸や窓ガラスにかけて虫の侵入を防止するスプレーや蚊取り線香（ハエ取り線香）などを使用し、なるべく建物内に侵入させないようにしましょう！
- 入ってきたものは、屋内用の電気蚊取り器を使用するなどして駆除しましょう！



かまれて症状がひどい場合は、早めに医療機関(皮膚科)を受診しましょう！

- 医療機関で処方される治療薬を使用するほうが、治りが早くなるようです。



又カカにかまれたときの皮膚症状
画像提供：左野皮膚科

各種調査結果について

又カカの発生状況や被害予防方法など、被害軽減のための情報を逐次お知らせするため、学術機関や殺虫剤メーカーの協力のもと各種調査を実施しました。(平成27年度)

■発生状況調査

4月下旬から8月上旬にかけて毎週1回程度、A～Lの調査地点において、発生状況を調査しました。



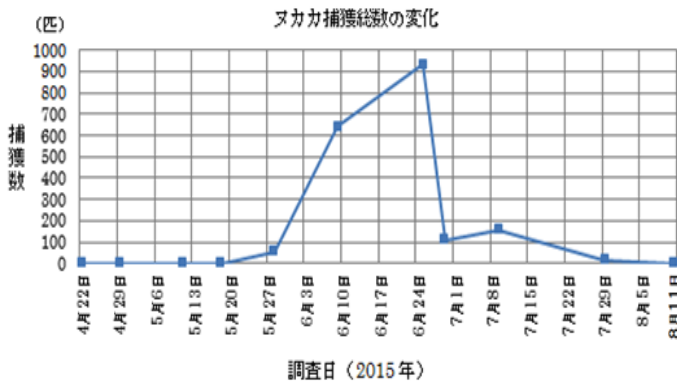
- A.内浜(市街地寄り)の雑草地
- B.内浜(市街地寄り)の非雑草地
- C.内浜(境港市寄り)の雑草地
- D.内浜(境港市寄り)の非雑草地
- E.米川沿い(市街地寄り)の雑草地
- F.米川沿い(市街地寄り)の非雑草地
- G.米川沿い(境港市寄り)の雑草地
- H.米川沿い(境港市寄り)の非雑草地
- I.外浜(市街地寄り)の雑草地
- J.外浜(市街地寄り)の非雑草地
- K.外浜(境港市寄り)の雑草地
- L.外浜(境港市寄り)の非雑草地



捕獲調査の様子

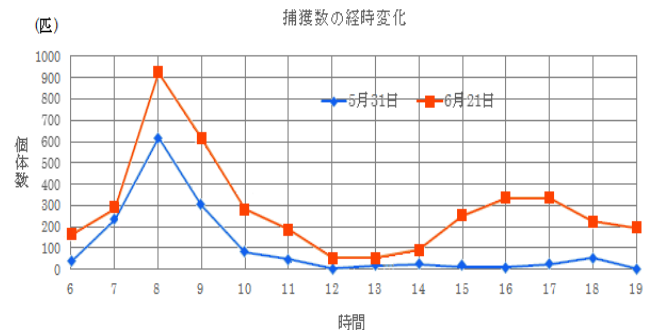
●発生時期

最初の捕獲日は5月下旬で、6月下旬にピークとなり、8月上旬に終息しました。



●活動が活発になる時間帯

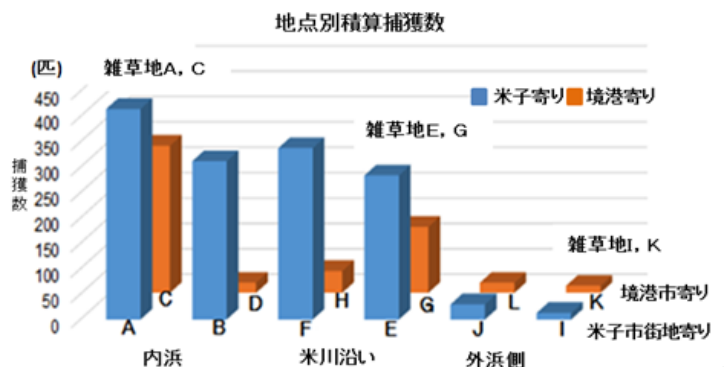
夕方よりも午前中の捕獲数のほうが圧倒的に多く、特に朝方(午前7時から9時)に活発に飛び回ることがわかりました。



●地域別及び雑草地の有無

内浜側の米子市街地寄り、米川沿いの米子市街地寄りと、内浜側の境港市寄りが多い結果となりました。

周囲に雑草地が多いところは、捕獲数が多くなる傾向があると思われます。



■網戸の目開きの検討

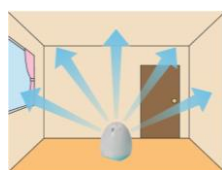
向こう側が全く見えないほど細かい目のものでないと、又カカは潜り抜けました。網戸を使用する際は、網戸用の殺虫剤を噴霧するのが効果的です。

■殺虫剤及び虫除け剤の効果検証・殺虫剤及び虫除け剤の効果に関するモニター調査

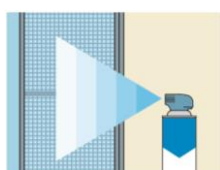
市販用殺虫剤及び虫除け剤について、学術機関や殺虫剤メーカーと共同し、国のガイドラインに従って効力試験を行なうとともに、それと同じ薬剤を一般家庭及び公共施設に配布し、発生状況や薬剤の効果などについてモニター調査を行ないました。

●殺虫剤の効力試験結果

用途	製品名	種類	アカイエカに対する効力を1としたときのトクナガクロヌカカに対する効力
屋内用	水性キンチョウリキッド	液体式蚊取り	1.5から2倍
屋内用	蚊に効くカトリスお部屋用	電池式蚊取り	3から4倍
境目用	虫コナースアミ戸・窓ガラス用スプレー	網戸・窓ガラス用エアゾール	1から2倍
境目用	虫コナースPROプレートタイプ	吊り下げ型プレート	6から7倍
境目用	金鳥の渦巻 太巻	蚊取り線香（ハエ取り線香）	3から4倍



■屋内



■網戸に



■軒下やベランダに



■出入り口付近

●虫除け剤の効力試験結果

用途	製品名	種類	スプレーしてから6時間後の忌避率
屋外用	プレシャワー	人体用虫除け	95%以上
屋外用	服にかける虫よけスプレー	衣類用虫除け	95%以上



■肌



■衣服に

イラスト出典元:KINCHO

●モニターアンケート調査の集計結果

用途		効果あり	効果なし	分からない
一般家庭用 (104世帯)	屋内用・境目用	42.2%	13.7%	44.1%
	屋外用	49.0%	16.7%	33.3%
施設用 (12施設)	屋内用・境目用	0.0%	33.3%	66.7%
	屋外用	8.3%	33.3%	58.3%

効力試験結果から、いずれの殺虫剤及び虫除け剤ともヌカカに対して有効な製品と認められました。しかし、使用方法を誤ると十分な効力は発揮されません。

「被害予防について」の頁を参照するなどして、適切に使用しましょう！

■医療機関での被害アンケート調査

鳥取大学医学部の研究者が、治療法の検討などを目的として、市内の皮膚科医院にて、ヌカカの被害を受けた方などに対するアンケート調査を実施しました。その結果、患者の症状やその特徴、対処方法などに次のような傾向が見られました。

- 被害発生は5月上旬から始まる。
- 症状として最も多いのは、強い痒みである。
- 患者は、子供とお年寄りが多い。性別では女性が男性の2倍である。
- 患者の多くは複数箇所、複数回かまれており、かまれる箇所は首の周り、胸、背中など衣服の中が多い。
- 治療薬としてはステロイド外用剤が処方され、市販薬よりも有効である。
- ほとんどは1週間から2週間以内までに症状は治まる。ただし、繰り返し被害を受けて、長期化している場合がある。



アンケートへご協力いただき
ありがとうございました